

脱原発を実現し、自然エネルギー中心の社会を求める全国署名

趣旨

東京電力福島第一原子力発電所での連続爆発、炉心溶融（メルトダウン）事故によって、海も大気も大地も汚染され、これから被曝者が大量にでることが予想されます。

わたしたちは、広島、長崎被爆者の問題を未解決のまま、原発の被害者であり、加害者であるという立場にたたされました。

いまの子どもたちばかりか、まだ生まれてこない子どもたちにも、計り知れない悪影響を与えるとの不安に駆られています。人間は核とは共存できないのです。

父も母もきょうだいも、幼い子たちになにを食べさせ、どこへ避難させるべきか悩んでいます。答えはありません。わたしたちは未来の命のために、自然を傷つけ、エネルギーをあさって浪費する生活を見直し、あらゆる生物と共に存する、「持続可能で平和な社会」を希求します。

まず、原発廃止に向けて政治のカジを切り、核エネルギー政策からの大転換を強く訴え、以下のことを要請します。

要請事項

1. 原子力発電所の新規計画を中止し、浜岡をはじめとした、既存の原子力発電所の計画的な廃炉を実施することを求めます。
2. もっとも危険なプルトニウムを利用する、高速増殖炉「もんじゅ」および核燃料再処理工場を運転せず、廃棄することを求めます。
3. 省エネルギー・自然エネルギーを中心に据えた、エネルギー政策への転換を早急に始めることを求めます。

以上

脱原発を実現し、自然エネルギー中心の社会を求める全国署名

衆議院議長 大島理森 様
参議院議長 伊達忠一 様
内閣総理大臣 安倍晋三 様

請願者

呼びかけ団体／呼びかけ人	取り扱い団体
<p>「さようなら原発」一千万署名 市民の会</p> <p>呼びかけ人 内橋克人 大江健三郎 落合恵子 鎌田慧 坂本龍一 澤地久枝 瀬戸内寂聴</p> <p>〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 連合会館 1 階 原水禁気付</p> <p>電話 03-5289-8224 FAX03-5289-8223</p>	

*送付先 上記の呼びかけ団体あてに、署名の原本を送ってください。（コピーや FAX は不可です。）

*署名を送っていただく際には、総署名人数が分かるメモを付けてください。

*いただいたい署名は政府ならびに国会へ提出する以外の目的では使用いたしません。